

記入例・記入要領

栄養教諭附則第17項用

1. 教育職員免許状を申請される方へ

教育職員免許状申請書類（封筒表書）の「申請書類一覧」に記載の書類を提出してください。三重県内の公立小中学校及び県立学校教諭は、宣誓書（第7号様式）を省略することができます。

なお、申請内容によりましては、別途、他の書類のご提出をお願いすることもありますので、ご了承ください。

2. 学力に関する証明書について

教育職員免許状申請用の学力に関する証明書を提出してください。学業成績証明書等では受理できませんので、注意してください。

3. 証明書類の証明年月日について

すべての証明書類の証明年月日は、6か月以内の証明に限ります。ただし、都道府県教育委員会の発行する学力に関する証明書（単位修得証明書）については、6か月以前に発行されたもので構いません。

4. 実務に関する証明書（第9号様式）について

基礎資格（管理栄養士又は栄養士の免許）を取得した後、学校給食法第7条に規定する職員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明が必要な最低在職年数は3年です。したがって、直近の3年以上の期間の証明を受けてください。複数の学校にまたがる場合は、学校ごとに証明が必要です。

教育職員免許法附則第17項備考第2号の適用を受ける方（教諭又は養護教諭の普通免許状を有する者）は、1年未満の在職期間の証明でもって足ります。

教育職員免許法施行規則附則第6項表備考4号の適用を受けようとする方（栄養教育実習の単位を、特別非常勤講師として1年以上栄養の指導に関し良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者で、教職に関する科目（栄養教育実習を除く。）の単位をもって、これに替える者は、又はの実務に関する証明書の他に、特別非常勤講師の期間の実務に関する証明書が必要です。複数の学校にまたがる場合は、学校ごとに必要です。なお、この場合、裏面の「職名」欄には「特別非常勤講師」、「教科」欄には、教科名及び括弧書きで教授した事項の内容（「栄養の指導」等）と記入してください。「週時数」欄には、当該発令期間内の授業担当総時数を記入してください。

5. 免許状（免許証・免状）の写（第13号様式）について

基礎資格を証明するために、管理栄養士又は栄養士の免許証の写しを貼付し、校長又は市町教育委員会による原本に相違ない旨の証明を受けてください。

なお、管理栄養士養成施設の課程を修了し、栄養士の免許を受けていることをもって基礎資格とする方は、栄養士免許の写し（第13号様式）とともに、管理栄養士養成施設の課程の修了証明書（規定の用紙はありません）及び学力に関する証明書（単位修得証明書）の原本を添付してください。

6. 教育職員免許状の写しについて

教育職員免許法附則第17項備考第2号の適用を受ける方（教諭又は養護教諭の普通免許状を有する者）は、教員免許状の写しを提出してください。この場合、原本証明は必要ありません。

7. 戸籍抄本の提出が必要になる場合について

今回の申請に添付された証明書類等に記載された名前又は本籍地（都道府県名）が現在と異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。

申請様式について

教育職員免許状申請様式(附則第17項用)をEXCEL・WORDファイルまたはPDFファイルで掲載してありますので、ダウンロードして印刷し、ご使用ください。

第6号様式(履歴書)、第9号様式(実務に関する証明書)、第13号様式(免許状・免許証・免状)の写)については表面・裏面の用紙がありますので、必ず両面コピーをしてご使用ください。

各申請書類の記入方法の詳細を、次頁以降に示しております。必ず参照して記入ください。

教 育 職 員 免 許 状 申 請 書 類
(栄 養 教 諭 附 則 1 7 項)

県教委使用欄

- 現職教員（講師も含みます）のうち
・公立幼稚園・小学校・中学校については学校 市町教委のルートで教職員課へ提出。
・県立・国立・私立学校の教員の方は学校が受付したのち教職員課へ提出。

栄養教諭附則17

この用紙を角形2号の封筒にのり付けし、提出書類を
その封筒に入れてご提出ください
郵送の場合は、この用紙を封筒に入れてください

学校・園に勤務している方は、
学校(園)長を通じて申請してください

(学校・園に勤務していない方) 免許状の受取方法

郵送 学校・園に勤務していない方は
どちらかにチェック
来庁

(学校・園に勤務している方) 申請書類の受付日 申請者記入不可

学校(園)長使用欄 学校(園)長 令和 学校・園に勤務している方は
受付日を記入してもらう
市町教委使用欄 市町教委 令和

学校名

国 県 市 町 私 立 現職教員の場合は勤務校を記載
上記以外の場合は空欄

免許状の種類

栄養教諭 1種免許状
 栄養教諭 2種免許状

名前

○○ ○○

現住所

○○ 郡 市 ○○ 町 ○○番地

TEL ××× (×××) ×××× (日中連絡の付く電話番号)

申請書類一覧

チェック内容を確認のうえ、同封する書類にチェックしてください

チェック欄 チェック内容



1 教育職員検定申請書	(第2号様式)	現在の名前・本籍地が記載されていますか
2 履歴書	(第6号様式)	職歴欄に空白の期間はありませんか
3 宣誓書	(第7号様式)	日付も自署されていますか
4 人物に関する証明書	(第8号様式)	証明印は押されていますか
5 実務に関する証明書	(第9号様式)	証明印は押されていますか
6 身体に関する証明書	(第10号様式)	証明印は押されていますか
7 管理栄養士又は栄養士の免許証・免状の写(原本証明必要)	(第13号様式)	原本証明印は押されていますか
8 学力に関する証明書(大学等発行の免許申請用のもの・巻封)		発行後6ヶ月以内のものですか
9 三重県収入証紙納付書 検定手数料 1,700円	(第11号様式)	納付書の種類に誤りはありませんか
10 三重県収入証紙納付書 授与等手数料 3,300円	(第11号様式)	納付書の種類に誤りはありませんか
11 返信用封筒(角形2号・530円切手貼付・宛名住所明記)	(県立・市町経由は不要)	切手は貼ってありますか

証明書・免許証の写の姓名・本籍地と、現在の姓名・本籍地が異なる場合

12 戸籍抄本(市町村発行) 原本

発行後6ヶ月以内のものですか

管理栄養士養成施設の課程を修了し、栄養士の免許を受けていることをもって基礎資格とする場合

13 管理栄養士養成施設の課程の修了証明書 原本

発行後6ヶ月以内のものですか

送付先

〒514-8570 津市広明町13番地

三重県教育委員会事務局 教職員課

制度・採用・免許班

TEL 059(224)2959

教育職員検定申請書

令和××年 ××月 ××日

三重県教育委員会 宛て

現住所	市町××-×	「現住所」は申請者自宅住所を記入。他の書類も同様。	
勤務先又は勤務予定校	市立 小学校	「勤務先又は勤務予定校」は無職の場合は空欄	
フリガナ	○○ ○○	本籍地	
名前 (楷書で正確に記載すること)	○○ ○○	都道府	三重 県
生年月日	(和暦) S H ×× 年 ×× 月 ×× 日生		

次の教育職員免許状を教育職員検定のうえ授与等してください。

い記 ず入 れか 一方のみ	免許状の種類	学校種・養護・栄養の別を記入。	専修・1種・2種の別を記入。	幼・小・養護・栄養免の場合は不要 特支免の場合は、視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の該当領域を全て記入。	
		中学校 教諭	1種 免許状	教科又は 教育領域	外国語(英語)
		助教諭免許状			

履歴書

現住所	市町××-×				
	TEL (×××) ×××-×××				
フリガナ 名前	○○ ○○ ○○ ○○			本籍地 三重	都道府県 三重
旧姓()	(和暦) S・H ××年××月××日生				
1 所有免許状					
授与年月日	免許状の種類	教科又は教育領域	番号	根拠規定	授与権者
HO・O・O	中学校教諭1種免許状	外国語(英語)	平〇中1種 第〇〇号	別表第〇	〇〇県教育委員会
.. .					
.. .	所有している全ての教育職員免許状について記入すること。(臨時免許状も含む)				
.. .	所有していない場合は空欄。				
.. .					
2 学歴					
在学年間	学校名及び部科名		卒中修退	国公私立	何年制 在学年数
HO・O・O~HO・O・O	〇〇県立〇〇高等学校 普通科		卒	公	3 3
HO・O・O~HO・O・O	自宅学習				
HO・O・O~HO・O・O	〇〇大学〇〇学部〇〇学科		卒	私	4 4
HO・O・O~HO・O・O	大学通信教育学部(科目等履修生)		修	私	2
.. . ~	学歴は高等学校から記入すること。通信制大学も記入すること。				
.. . ~ ..					
3 賞罰、身上異動					
年月日	事項				
HO・O・O	婚姻により「 」 「〇〇」に改姓				
.. .	改姓、本籍地異動等があれば記入すること。				
.. .	該当しない場合には、「特になし」と記入すること。				

(裏 面)

4 職歷

宣誓書

私は、教育職員免許法第5条第1項に規定する次の者に該当しないことを宣誓いたします。

- 1 拘禁刑以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

令和××年 ××月 ××日

名前 ○○ ○○

上記の宣誓内容1から4に該当しないことを確認のうえ、宣誓年月日、名前、生年月日を自署してください。
なお、現職の三重県内公立小中学校教諭、県立学校教諭、養護教諭及び栄養教諭の場合は、宣誓書の提出を省略することができます。

(和暦) 平成××年 ××月 ××日生

日付、名前、生年月日は申請者が自署すること

親展

人物に関する証明書

現住所 市町××-×

勤務先又は
勤務予定校 市立 小学校

名前 ○○ ○○

(和暦) S (H) ××年××月××日生

項目	所見
1 性格	
2 教員としての適格性	校長が記入のうえ、証明してください。現在学校に勤務していない場合は、現在の勤務先の所属長、出身学校長、教育委員会等の証明が必要です。
	指導力 学校籍のある指導主事等については、実際の勤務地の所属長が記入のうえ、証明してください。 研究心 任用する講師が臨時免許状を申請する場合は、当該校の校長が記入・証明し、それに応じた実務証明責任者の証明が必要です。
3 社会性	実務証明責任者は以下のとおりです。 三重県立学校 - 省略のため、空欄 / 他都道府県立学校 - 該当都道府県教育委員会 / 市町立学校 - 市町教育委員会 / 国立学校 - 大学長 / 私立学校 - 理事長 / 現職教員以外 - 省略のため、空欄
4 その他	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和××年××月××日

校長名 又は
所属長 職名前 ○○学校長 ○○ ○○

職印

令和××年××月××日

○○市教育委員会 教育長
実務証明責任者 ○○

職印

（表面）

親展

- ・勤務校毎に1枚を記入してください。1つの学校で6年以上の勤務年数がある場合、2枚使用して記入し、この場合2枚とも校長・実務証明責任者の証明が必要です。
- ・裏面「1 基礎的事項」において、勤務しなかった期間は該当あり、なしいずれかに○をつけてください。
- ・裏面「2 具体的事項」の欄は、現任校のみ記入してください。
(該当する項目に証明者が○を付けてください。)

実務に関する証明書

現住所 市町 ××-×

勤務先又は
勤務予定校 市立 小学校（第1号様式もしくは第2号様式と同じ内容）

名前 ○○ ○○

（和暦） S.H. ××年 ××月 ××日生

上記の者は、裏面調査書のとおりである。

令和××年 ××月 ××日

校長名 又は
所属長職名前

裏面に書かれた在職年数を過ごした学校の校長（校長が替わっている場合、その学校の現在の校長）が証明

○○学校長 ○○ ○○

職印

令和××年 ××月 ××日

実務証明責任者

○○市教育委員会 教育長

職印

裏面に書かれた在職年数を過ごした学校が
三重県立なら省略
他都道府県立なら該当都道府県教委
国立なら大学長
市町立なら該当市町教委
私立なら理事長

○○ ○○

調査書

1 基礎的事項

年 度 (期間)	令和×年度 R×年×月×日から R×年×月×日まで	令和×年度 R×年×月×日から 現在に至るまで	年度ごとに記入してください。 申請年度のみ「現在に至る」と記入			年 度 月 日から 月 日まで	
職 名	臨時的任用講師	教諭	職名：正式な職名を必ず記入				
担 任 学 年	1~3年	3年	担任学年：学級担任ではなく、授業を担任した学年 特別支援学校の場合、幼小中高の別も記入				
担 任 教 科	国語	国語	担任教科：中学校・高等学校は必ず記入。 小学校も専科の場合は記入。				
教 育 領 域			教育領域：特別支援学校の場合は記入。				
週 時 数	12時間	17時間	週時数：必ず記入。				
担任しなかった教科			担任しなかった教科：中学校・高等学校は不要。 小学校はあれば記入。				
成 績 <small>〔 良好、不良の区分により記入すること。〕 〔 いずれかに○を付けること 〕</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	<input checked="" type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	<input type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	<input type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	<input type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	<input type="checkbox"/> 良好 〔 不良 〕	養護教諭・栄養教諭は職名のみ記入

上記期間のうち長期にわたって勤務しなかった期間（育児休業、休職、病気休暇及び産前・産後休暇等の区分により記入すること。なお、該当がない場合は、斜線を引くか「該当なし」と記入すること。）

事 由	期 間		事 由	期 間	
	年 月 日から	年 月 日まで		年 月 日から	年 月 日まで
<input checked="" type="checkbox"/> 該当あり · <input type="checkbox"/> 該当なし 〔 いずれかに○を付けること 〕 事由及び期間を記入					
病気休暇	R〇年〇月〇日から	R〇年〇月〇日まで			

2 具体的事項（現在の勤務校についてのみ記入すること。）

項 目	所 見	(各項目中該当欄に○を付けること)	
研究態度	積極的に研究熱心である。	普通である。	無計画で研究的態度に乏しい。
指導能力	指導は効果的能率的であって信頼度が高い。	普通である。	児童生徒の学習態度に無頓着であり、その指導は余り徹底しない。
授業態度	進んで授業の準備をし、指導にあたっては最善をつくす。	普通である。	授業準備に熱意がなく、指導はその場限りである。
出勤状況	遅刻、早退等も殆どなく確実に勤務する。	普通である。	正当な理由なく勤務に欠ける時がある。
能 率	正確迅速に処理する。	普通である。	無駄が多く処理に渋滞する。

3 その他

親展

身体に関する証明書

現住所 市町××-×

勤務先又は
勤務予定校 市立 小学校

名前 ○○ ○○

(和暦) S(H) ××年××月××日生

項目	状況	
疾病異常	有 <input type="radio"/> 無	具体 ・医師による作成もしくは、健康診断書を基に校長又は市町等教育委員会が作成。健康診断書(写)の提出は不要。ただし「検査年月日」と「所見」(教員として勤務可能の程度についていずれかに○)は必ず記入。
その他特記事項	特になし	
所見	[<input checked="" type="checkbox"/>]教員として勤務可能 [<input type="checkbox"/>]教員として勤務困難 (その他所見) 特になし	いずれかに○を付けること
検査年月日	令和××年××月××日	健康診断受診日、医療機関での検査日を記入。
令和××年××月××日 診断医師又は所属長名 ○○学校長 ○○ ○○		職印

・医師による証明の場合は、医療機関名や医師であることがわかるよう、「○○診療所 医師 ○○ ○○」と記入してもらうよう依頼をしてください。

上記のとおり、相違ないことを証明する。

令和××年××月××日

実務証明責任者 ○○市教育委員会 教育長

(注)所見の欄には、教育職員として勤務可能の程度についての総合所見を記入すること。

○○ 職印

実務証明責任者は以下のとおりです。

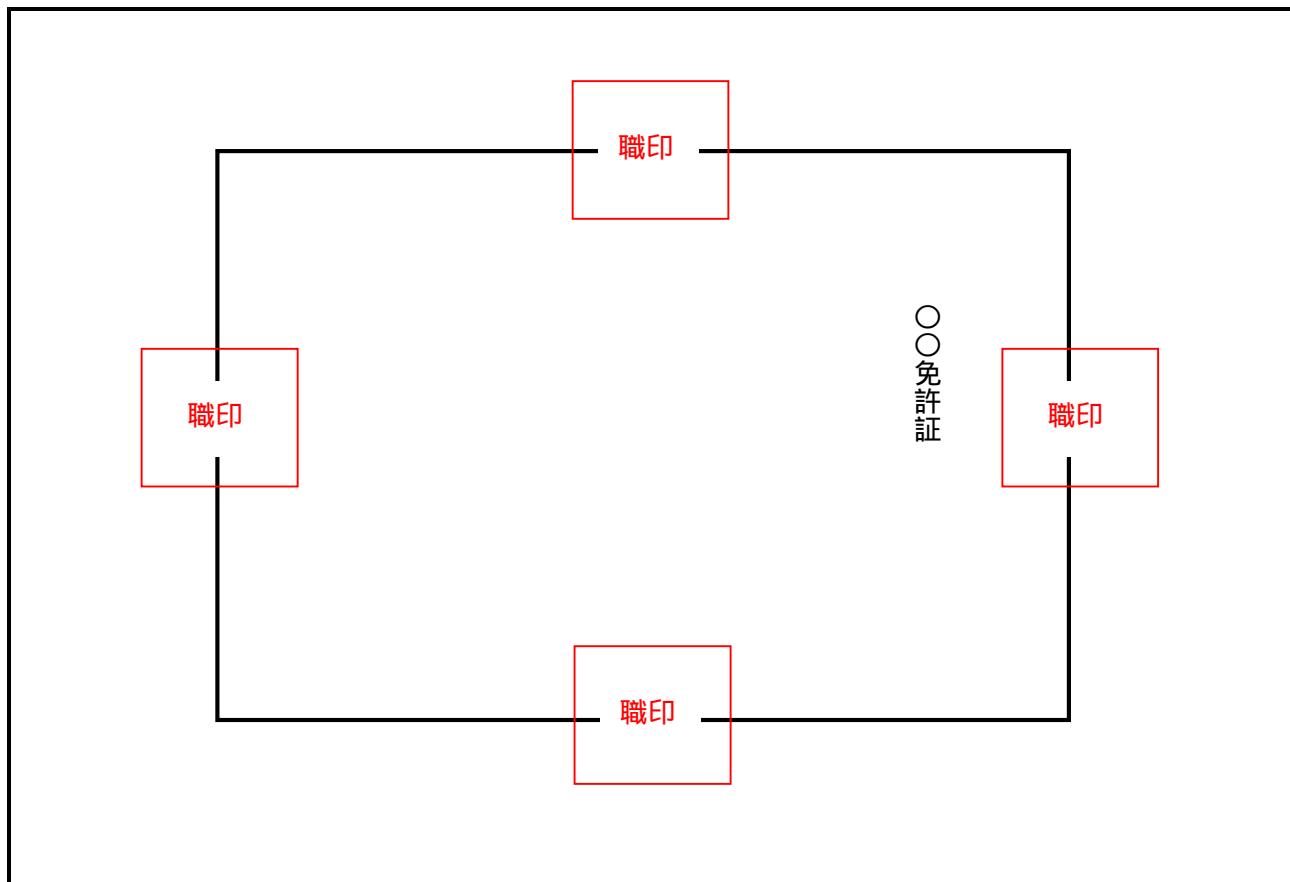
三重県立学校 - 省略のため、空欄 / 他都道府県立学校 - 該当都道府県教育委員会 / 市町立学校 - 市町教育委員会 / 国立学校 - 大学長 / 私立学校 - 理事長 / 現職教員以外 - 省略のため、空欄

第 13 号 様式
(表 面)

両面印刷の様式

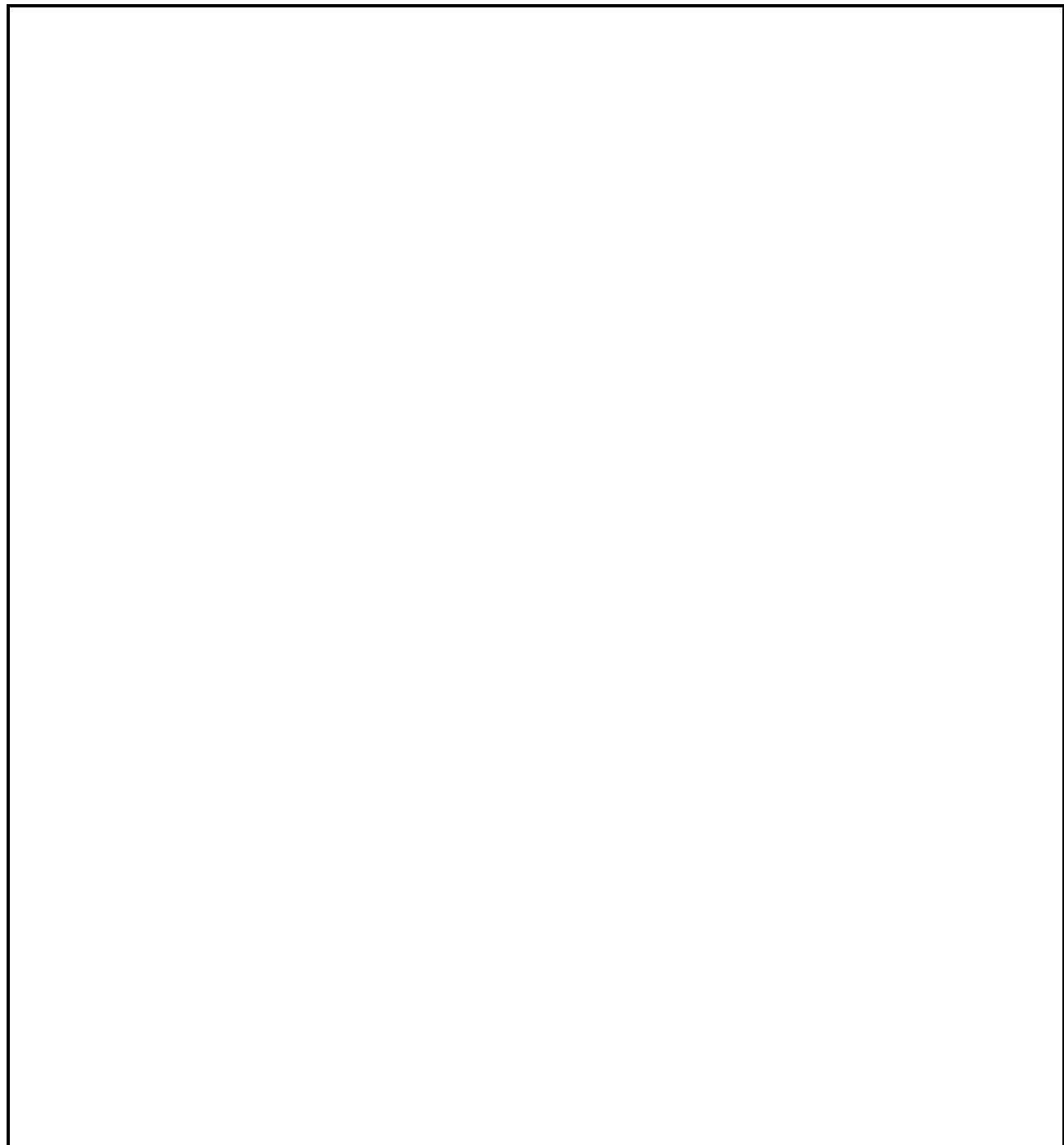
教育職員免許状以外の免許状や免状の場合は、この第 13 号様式に縮小コピーを貼付したうえ、証明者（校長又は市町教育委員会）に原本証明を受けてください。
現職教員以外の方（民間の方等）で現に勤務している場合は、勤務先の所属長に原本証明を受けてください。
原本証明を受けることが出来ない場合は、三重県教育委員会事務局教職員課に原本を持参し、証明を受けてください。（来庁前には事前連絡をお願いします。）

免 許 状 （ 免 許 証 、 免 状 ） の 写



写の四辺に証明者の割印

(裏面)



上記の写しは、原本と相違ないことを証明する。

令和××年 ××月 ××日

校長又は
市町等教育委員会 ○○学校長 ○○ ○○

職印

第11号様式

次のことを厳守のうえ、以下の例にならい、「収入証紙納付書」の記入を行ってください。

1 収入証紙は、納入者において消印しないでください。

2 1件ごとに別紙としてください。

例 2件申請する場合は、普通免許状授与等手数料2枚（各3,300円）、普通免許状検定手数料2枚（各1,700円）必要です。

3 収入証紙は、普通免許状授与等手数料は2,000円、1,000円、300円の証紙を、普通免許状検定手数料は1,000円、500円、200円の証紙を使用してください。

4 収入印紙ではありませんので、ご注意ください。

収 入 証 紙 納 付 書

申請等の年月日	記入しないこと	
使用料等の名称	普通免許状授与等手数料	
使用料等の金額	3,300	納付年月日 記入しないこと
普通免許状授与等手数料 (3,300円)の例です。 普通免許状検定手数料 (1,700円)も同様です。		三重県収入証紙 2,000 三重県収入証紙 1,000 三重県収入証紙 300
納入者	住所 市町××-× 氏名	

備考 1 収入証紙は、納入者において消印しないこと。

2 1件ごとに別紙とすること。

3 収入証紙は、高額証紙を使用し、枚数をなるべく少なくすること。